

# 快適かつ安心な暮らしへの貢献

## 商品とサービスの価値向上

### お客様との関わり

2020年3月、愛知県名古屋市に建設された大同大学新キャンパスにおいて、道路を跨いで校舎をつなぐ連絡通路や、建物を支える外部の丸柱に当社グループの新耐火被覆材「耐火テクト」が採用されました。「耐火テクト」には耐水性があり、従来は困難であった外部での耐火被覆材の使用が可能となりました。また上

塗に高耐候性のふっ素樹脂塗料の採用により、長期にわたって美観と健全な状態を維持します。万一火災があっても耐火性能を発揮し、避難する時間を1時間以上確保することができますので、学生の皆様も安心してキャンパスライフを楽しむことができます。



撮影 鈴木文人

## 製品・サービスの安全

### 物流業者・顧客への製品安全情報の提供

塗料をご使用いただく方のところで、塗膜となり、初めてその機能を発揮します。

安全な製品も、使用方法を間違えず正しく使用されなければ、事故につながりかねないため、SDS(安全データシート)、ラベルなどで製品の危険有害性や取り扱い上の注意など、安全に取り

扱っていただくための情報を提供しています。

SDSやラベルは、関係法令やJIS規格をはじめ、業界団体である(一社)日本塗料工業会発行のガイドブックに準拠して作成しており、安全にご使用いただくために必要な情報を適宜追記し、ご使用者の方々に提供していきます。

## 技術開発・製品開発

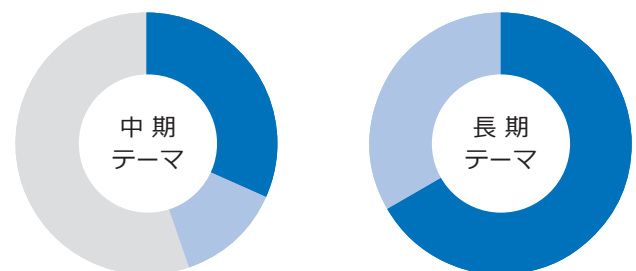
### 開発テーマ内容の分類

中期テーマでは107件中の48件、長期テーマでは18件中の18件が、E(環境)やS(社会)向けの付加価値向上につながる開発テーマとなっています。

当社では、環境負荷低減と新たな価値創造を両立する取り組みを重視しています。

環境負荷低減の取り組みとしては、お客様と共に踏み込んだ将来テーマを推進しています。例えば、CO<sub>2</sub>排出源である自動車塗装ブースの空調エネルギーを低減する塗料や、塗膜焼付け回数を低減する塗料の開発・展開を進めています。

さらに、将来に向けてEV、ハイブリッド車に不可欠な電池の効率向上材料の開発など、新たな価値、新ビジネスの探索に取り組んでいます。また、新たな価値創造として健康に寄与する各種商品の開発・販売も進めています。



■ (E) 環境向けテーマ  
■ (S) 社会向けテーマ  
■ その他